

「地域はみんなで作っていきましょう」

No. 14

令和6年1月1日

# 鹿島台まちづくり協議会

## 光のファンタジー

### 目次

- 小さな夢のストーリーから.....1 ページ
- 会長あいさつ.....2 ページ
- 地域で輝く人.....2 ページ
- 各委員会紹介.....2～3 ページ
- 自分が暮らすまちについて、一緒に考えていきませんか？.....4 ページ
- まち協スタッフ募集中!!.....4 ページ
- 編集後記.....4 ページ



### 小さな夢のストーリーから

第4回目となる「2023 鹿島台光のファンタジー」を昨年12月2日(土)から31日(日)までの30日間、鹿島台駅前通り公園を会場に開催し、光と音のファンタスティックな時間を皆様にお届けしました。

12月2日に行われた点灯式では、お子様連れを始め、100名を超える来場者がいらっしやいました。子ども達には、サンタさんからプレゼントがあり、また、ハンドベルサークル「すずらん」の皆様によるハンドベル演奏で、幻想的な時間を会場の皆様と共有することができました。

この宇宙に太陽と地球がある限り、夜の訪れから逃れることはできません。しかし、その真っ暗な闇の中に小さな灯を見出すことは、私たちに「安心」と「安らぎ」を与えてくれます。このファンタジー、まだまだ小さな灯ですが、毎年少しずつ光を蓄えて、大きなストーリーを造ろうと考えています。よろしくお祈りします。



「鹿島台地域の  
活性化に向けて」



鹿島台まちづくり協議会  
会長 高橋 亨

新年おめでとうございます。  
鹿島台まちづくり協議会も地域の皆様のご支援、ご協力により18年目を迎えました。ここに厚く御礼申し上げます。

これまで、鹿島台地域の発展と活性化に向けて、昨年も様々な活動を行なってまいりました。中でも「鹿島駅前マルシェ昼の部・夜の部」「ビアガーデン」や文化祭での「まるごと産業まつり」、鹿島駅前通り公園での「光のファンタジー」等は、多くの皆様から好評をいただきました。特に「鹿島駅前マルシェ」では、昼の部・夜の部を合わせて3000名以上の皆様にお越しいただきました。「まるごと産業まつり」や「光のファンタジー」も、鹿島台地域の風物詩となりました。今後もさらに発展させてまいりたいと思います。

また「みんなのカレンダー」や「長寿者名簿」「まち協だより」も、皆様にお届けすることができました。今後もお楽しみいただければ幸いです。

これからも皆様と「住みつづけた鹿島台」「住んでみたい鹿島台」を目指してまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。結びに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のご挨拶いたします。

地域で輝く人

鹿島台文化協会 会長  
鹿島台歴史研究会 事務局長

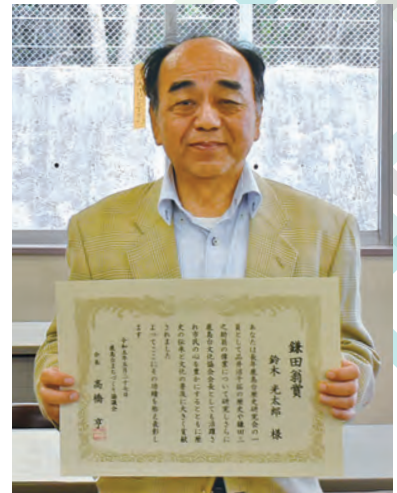
鈴木 光太郎 様



文化協会は、文化祭や文化を学ぶ集いの開催で、文化活動の発表と鑑賞の機会をつくり、多くの方々に歌や踊り、俳句などの芸能活動と健康づくり、郷土を守る活動などの理解と参加の道を開いています。

また、歴史研究会は、鎌田記念ホールを拠点にして、鎌田三之助翁と品井沼干拓を課題として語り継いでいます。近年はこれら各小冊子のほかに「伝記絵本 鎌田三之助」や拙著「鎌田三之助の夢」の発刊で、2023年の三之助翁生誕160年に関心を高めていただく一助になれば幸いです。

今後も新たな視点をもち続け、伝統と諸活動の継承を共に担ってまいります。



鹿島台まちづくり協議会の「鎌田翁賞」  
を受賞した際の鈴木光太郎様

活力ある産業委員会

11月3日(文化の日)にまるごと産業まつりを開催しました。マルセンファームさんなど計7店舗が出店し、当委員会では豚汁を販売しました。200人分を用意した豚汁はとても好評で、13時頃には完売となりました。今年のまるごと産業まつりもたくさんの方々に来場していただき喜ばれました。

11月18日(土)は陸羽東線を利用し、鳴子地域で視察研修を行いました。みなさんご存知でしたか？鳴子発電所は無人で稼働しており福島県会津若松市にある水力運用センターからリモートコントロールで運転している県内最大の水力発電所です。火力発電等と比べ発電量は少量ですが、持続可能な社会を実現するためには必要不可欠な設備と再認識しました。

また、当委員会が考案したシユワットデリシャストマトビールを委託製造している鳴子温泉ブルワリーへ行きました。このトマトビールは、リピートで購入する皆様も多く、昨年も大変好評でした。



↑まるごと産業まつり



↑鳴子温泉ブルワリー

## コミュニティ活動委員会

当委員会では、ごみの無い地域づくりを目指し、行政区長・衛生組合長とともに地域住民の協力を得ながら、運動を展開しています。

年3回の全地域ごみゼロ一斉大作戦は、事前の防災無線による呼びかけで、行政区に浸透しています。一方、高齢化等により参加人数が少なくなる等の問題も出てきています。

また、ごみ集積所の劣化が進み、それぞれの行政区で修繕しながら使用しているところも見受けられ、当委員会も、この問題を提起していかなくてはならないと思っています。

SDGs・持続可能な温暖化対策や資源リサイクル再生可能エネルギー等と結びつける運動も積極的に進めていかなければならない時代にきています。

地域住民一人ひとりに関心を持ってもらえるよう、当委員会では、これからも啓発に努めてまいります。



ごみゼロ一斉大作戦

## 安全で快適委員会

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われていますが、近年は線状降水帯の発生など、災害が大規模化、恒常化しています。

令和5年2月、国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所長から「みずから守る、流域治水」と題して、気候変動による降雨量の増加などを踏まえ、あらゆる関係者が協働して地域の特性に応じ、

- ① 氾濫をできるだけ防ぐ、減らす
- ② 被害対象を減少させる
- ③ 被害の軽減、早期復旧・復興

などの施策を進め、命と生業（くらし）を守る講演をいただきました。当委員会では、これからも地域の安全で安心なまちづくりを進めていきます。皆さんも一緒に取り組んでまいります。



互市での安全啓発活動

## のびのび生涯学習委員会

鎌田三之助翁の不撓不屈の精神を引き継ぎ、鹿島台地域を知り、より愛していただくために、昨年も鹿島台小学校4年生の児童に、鎌田三之助翁の「かるた」と「すごろく」を贈りました。

また、11月末に開催されたキッズフェスティバルでも、三之助カルタ大会とクイズで、来場者の皆さんに楽しんでいただきました。

かるたとすごろくは、随時販売していますので、遊びを通じて鎌田三之助翁や鹿島台地域を知っていただきたいと思っています。

12月初旬には、委員会移動研修を実施し、一般の応募者4名の皆さんと一緒に石巻市と女川町に行ってきました。

当委員会の活動に興味・関心のある方は、ご連絡をお待ちしています。



三之助カルタ大会  
(キッズフェスティバル)

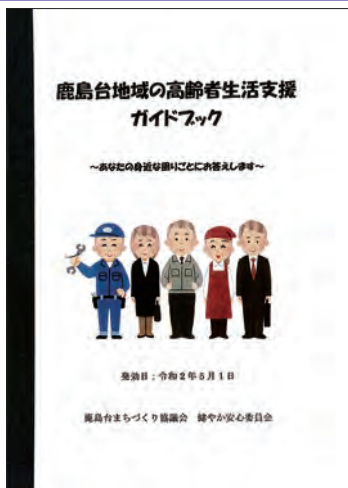
## 健やか安心委員会

昨年の総会で承認された「南の玄関にぎわいのまちづくり」第二次5カ年計画に基づき、当委員会では、令和2年に発行した「高齢者生活支援ガイドブック」の見直しに着手しました。

その中で、特に深刻な問題として受け止めているのが、交通弱者対策です。

これまで2社で運行していたタクシー会社のうち、既に1社が撤退したことはご承知のことと思いますが、運行形態も日曜日が休止となったほか、営業時間も7時から20時までと縮小されました。

高齢社会の進行とともに、自動車運転免許証の返納もますます進んでいくと思われる中、地域福祉の環境整備や子育て支援対策等とともに大きな課題と捉えています。



# 地元出身大学生が活動中!

## 実験室：まち「**100**」工房

(大崎市鹿島台平渡字西銭神21-2)

### 自分が暮らすまちについて、一緒に考えていきませんか?

昨年10月末から、Aコープさんそばの物件が大学生により活用されているのをご存じでしたか? 前に新聞屋さんがあったところが、今はカフェのような事務所のような不思議な見た目になっています。Aコープさんに買い物に来た方や、御屋敷地区、駅前地区の方には存在を認知されてきたところのようですが、まだこの場所の詳細を知らない方は多いのではないのでしょうか。

そこで、有難いことに当欄への寄稿の機会が生まれたところで改めて、鹿島台にお住まいの皆さんにこの【実験室：まち「100」工房】について、活動の発端である大学生“あさの”さんより直々に説明していただきます。

#### ○よろしくお願ひします。

⇒「よろしくお願ひします。大学の研究を、実際のまちにいる皆さんと一緒に進めたいと思い、この実験室を作りました。」

#### ○具体的にどんな研究なんですか?

⇒「私が、鹿島台駅周辺の地域を対象に分析をし、そこから“駅周辺地域の新しい未来の姿”を作っていきます。」

#### ○分析結果をヒントに、これからの鹿島台のまちが豊かになる方針を皆で考えたいという事ですね。

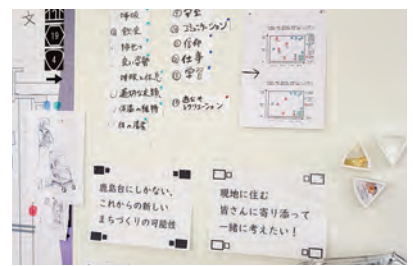
⇒「また、それだけのために物件を使うのはもったいないので、研究に関係なく、皆さんが“休憩したい”“なにか作りたい”と思ったときに無料で使えるフリースペースとしても展開しています。寒いですし、ぜひ室内を気軽に利用して貰いたいですね。」

実は、この実験室の活動はこの1月末で終わってしまうそうです(大学卒業のため)。それまでに、研究の展示会も開催されるそうなので、ぜひ一度足を運んでみてくださいね。

あさののInstagram ID [asano.100.place](#)



↑ 毎週日～木10時から利用できます



↑ 実験室内に張り出された研究成果物



鹿島台まちづくり協議会は地域を元気にするため、各種イベントやまちづくりのための活動を行なっています。

現在人手不足が深刻です。参加できる範囲でかまいません! 鹿島台のために皆様の力を貸してください。

興味・関心のある方は、下記の連絡先までご連絡ください。

連絡先：0229-56-7111(鹿島台総合支所地域振興課内)



昨年の駅前マルシェでも、たくさんのボランティア協力をいただきました



#### 編集委員

佐中伊鹿大遠高佐  
々幡藤野町山橋藤  
恵信里祐順 政  
美子子一孝章亨重

(編集委員長 佐藤政重)

明けましておめでとうございます。昨年は、長期化する新型コロナウイルスの安全安心が脅かされた一年でもありましたが、一刻も早い終息と世界中から争いが無くなることを願うものであります。国内では、新型コロナウイルス感染症上の5類に位置付けられ、イベント等も通常規模で開催され、日常生活がコロナ禍前に戻りつつあります。引き続き油断することなく基本的な感染症対策を徹底し、この困難を乗り越えてまいります。そのような中、日本代表侍ジャパシンのワールド・ベースボール・クラシック(WBC)優勝は、国民に夢と希望と勇気を与えてくれた明るい出来事でありました。本年が皆様にとって、健康で喜びに満ち溢れた一年でありますよう、編集委員一同、心よりお祈り申し上げます。

#### 編集後記

鹿島台地域の人口  
12月1日現在  
世帯数 4,611戸  
男 5,297人  
女 5,647人  
計 10,944人